

3 下水道事業会計

[概要]

平成 28 年度下水道事業会計予算は、業務の予定量として汚水整備戸数 78 戸、年間総処理水量 21,301 千³m を見込み、これらに必要な諸経費及び使用料収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、下水道事業収益 5,844,693 千円から消費税及び地方消費税分 170,831 千円を控除し、下水道事業費用 5,290,000 千円から消費税及び地方消費税分 66,711 千円を控除した結果、当年度純利益は 450,573 千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、東部浄化センターの再構築事業や老朽化した合流管渠及びポンプ施設の改築事業などの建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、国庫補助金、企業債等を計上しました。

その結果、資本的収入 4,199,016 千円、資本的支出 6,184,000 千円となり、差引 1,984,984 千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。

[収益的収支及び資本的収支]

収益的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	使用料収入	2,263,867
	他会計負担金	1,503,568
	他会計補助金	210,913
	長期前受金戻入	1,818,177
	その他収入	48,168
	収 入 計	5,844,693
支 出	職員給与費	564,638
	動力費	153,936
	補修費等	93,587
	減価償却費	3,407,319
	支払利息	514,360
	その他支出	556,160
支 出 計	5,290,000	
差 引	554,693	
消費税及び地方消費税	△ 104,120	
当年度純利益 (△は当年度純損失)	450,573	
その他未処分利益剰余金変動額	200,029	
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)	1,619,292	

資本的収支

項 目		予算額(千円)
収 入	企業債	1,790,700
	国庫補助金	1,951,000
	他会計出資金	426,316
	その他収入	31,000
	収 入 計	4,199,016
支 出	管渠事業費	2,376,069
	処理場事業費	1,608,301
	受益者負担金徴収事務費	760
	その他支出	7,252
	企業債償還金	2,191,618
支 出 計	6,184,000	
差 引	△ 1,984,984	

資本的収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補てんします。